

中

華

街

ま

ち

な

か

キャンパス

中華街の歴史や文化に詳しい専門家
中華街で生まれ育った人たち
中華街で様々な活動をしている人たち
新しい中華街を創ろうとしている人たちが講師です！

横浜中華街が
キャンパスです！

■全体テーマ■

横浜中華街の世界

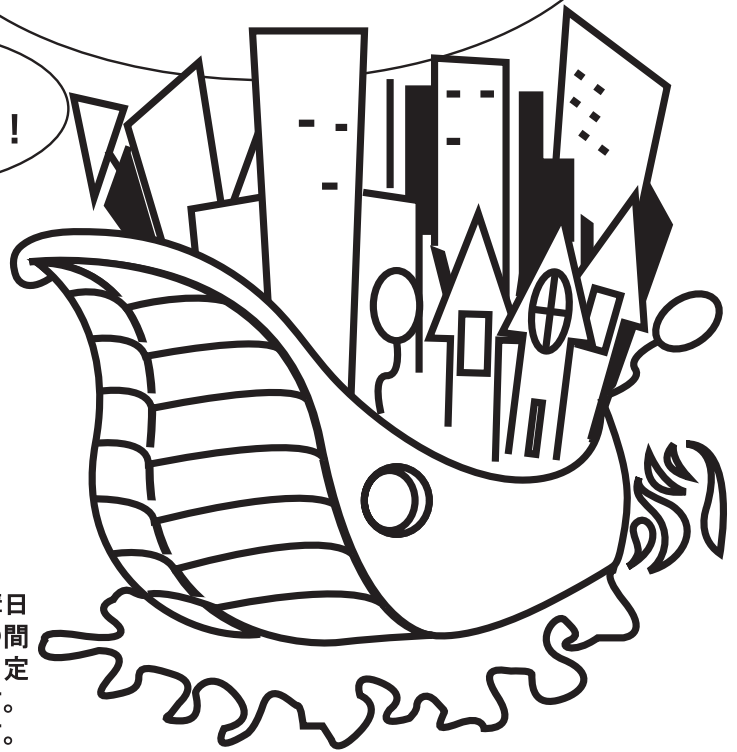
主催／横浜商科大学
後援／横浜中華街「街づくり」団体連合協議会

会場／横浜華僑婦女会館3階
定員／15名

開講期間／2022年5月9日～6月27日

毎週月曜日18:00～19:40（全8回）

※参加のお申込みは、受講を希望する講義の開講日の1週間前（月曜日）から3日前（金曜日）の間
にお願いいたします。なお、先着順に受け付け、定員に達したところで締め切らせていただきます。
※お申込みはEメールのみとさせていただきます。



【募集に関するお願い】

- 教室内での3密回避のため、定員を15名に縮減して開催いたします。
- 事前申込みを必須とさせていただきます。当日の参加受付はいたしません。
- 全講義一括での申込み受付はいたしません。各回申込みのみとさせていただきます。
- 参加のお申込みは、受講を希望する講義の開講日の1週間前（月曜日）から3日前（金曜日）の間をお願いいたします。なお、先着順に受け付け、定員（15名）に達したところで締め切らせていただきます。
- お申込みはEメールのみとさせていただきます。

コロナ禍中の開催に伴うお願い

【受講にあたってのお願い】

- 会場の教室に入るにはスリッパ等の上履きが必要となります。感染防止のため、各自でご用意ください。
- 教室を含め、会場の施設内ではマスクの着用を必須といたします。必ずご持参ください。
- 体調がすぐれない場合や発熱のある場合は、受講をお控えください。当日、教室の入口にて検温をさせていただきます。
- 教室への入室前に、手指の消毒にご協力ください。
- 教室内での飲食はご遠慮ください。

定員・受講料

- 各回の定員は15名です。下記に示す期間に、Eメールにてお申込みください。
- コロナ禍中の特別開催のため、今年度の講座につきましては受講料不要です。

お申込みにあたっての注意

- お申込みは必ずEメールでお願いいたします。今年度につきましては、電話やファックスもしくは郵便でのお申込み受付はいたしません。
- 受講ご希望の講義の開講日、講義タイトル、ご氏名をEメールでご連絡ください。
- 事前申込みを必須とし、当日の参加受付はいたしません。
- 受講を希望する講義の開講日の1週間前（月曜日）から3日前（金曜日）の間にお申込みください。なお、先着順に受け付け、定員に達したところで締め切らせていただきます。
- 災害や交通機関のトラブル、講師の急病等の場合には休講になる場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、その際には可能な限りご連絡申し上げます。
- ご送信いただきました個人情報につきましては十分に注意を払って管理し、講座運営のためにのみ使用いたします。

感染の急拡大が発生し、神奈川県に「緊急事態宣言」もしくは「まん延防止等重点措置」が発出された際には、オンライン（Zoom）での実施に変更することがございます。

お申込み先・お問合せ先

- 受講のお申込みや、ご不明な点のお問い合わせは、下記にメールでお願いいたします。

横浜商科大学 商学部教授・中華街まちなかキャンパス担当／佐々 徹（さっさ とおる）
sassa@shodai.ac.jp

本講座の趣旨

横浜の異国情緒の象徴であるとともに、市内で最も高い集客力を誇る観光地である横浜中華街。また、開港とともに発展してきたこの街は、日本最大のチャイナタウン（中国人街）としても知られています。そうした中華街の歴史や、街が育んできた文化を、そこで生まれ育った人びとから直接学ぶことを通じて、国際都市・横浜のルーツやアイデンティティを探求していきます。

講座のポイント

- この講座は、実際に横浜中華街のまちなかで行われます。街の実際を目で見ながら、肌で感じながら学習することができます。
- 講師は、横浜中華街の歴史研究、あるいは地域再生や商業活性化に携わっている人びと、チャイナタウンや華僑・華人社会について調査・研究を行っている人びとなどが担当します。なお、多くの講師が実際に横浜中華街で生まれ育った人びとです。そうした人びとと直接ふれあい、皆さまに様々な新しい発見をしていただくための講座です。

会場

- 横浜華僑婦女会館（会場の教室は3階）
 - ◇住所 〒231-0023 横浜市中区山下町134
 - ◇電話 045-664-1556
 - ◇URL <http://funuhui.main.jp/>
 - ◇最寄駅 JR根岸線・石川町駅北口より徒歩10分 みなとみらい線・元町中華街駅より徒歩5分
 - ◇アクセス <http://funuhui.main.jp/access1.html>

プログラム

<p>■第1回 5月 9日(月) 18:00~19:40</p>	<p>横浜中華街の現状とこれから</p> <p>【講師】高橋 伸昌〔横浜中華街発展会協同組合 理事長／江戸清 代表取締役会長〕</p>
◎高橋先生紹介◎	1982年慶應義塾大学経済学部卒業後、野村證券に入社。岐阜支店、銀座支店、名古屋駅前支店勤務を経て、株式会社江戸清に入社。事業部長、取締役、専務取締役を経て2000年代代表取締役社長、2019年代代表取締役会長に就任。2018年5月に横浜中華街発展会協同組合理事長に就任し現在に至る。横浜中法人会会長、神奈川芸術文化財団評議員、横浜中華街大通り商店街振興組合副理事長、山下町町内会副会長、加賀町交通安全協会副会長など多くの公職を兼任。
<p>■第2回 5月16日(月) 18:00~19:40</p>	<p>写真で読み解く横浜中華街の生業</p> <p>【講師】伊藤 泉美〔横浜ユーラシア文化館 副館長〕</p>
◎伊藤先生紹介◎	1962年、横浜市生まれ。横浜市立大学卒、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。博士(人文科学)。横浜華僑華人の歴史が専門。横浜開港資料館主任研究員を経て、2019年より現職。主な著作に『横浜中華街 開港から震災まで』(横浜開港資料館、1994年11月)、『開国日本と横浜中華街』(共著、大修館書店)など。
<p>■第3回 5月23日(月) 18:00~19:40</p>	<p>世界のチャイナタウンと拡大する華人ネットワーク</p> <p>【講師】陳 天璽〔早稲田大学国際教養学部 教授〕</p>
◎陳先生紹介◎	1971年、横浜中華街生まれ。筑波大学大学院国際政治経済学博士。香港中文大学、ハーバード大学客員研究員、日本学術振興会特別研究員、国立民族学博物館准教授等を経て現職。華僑華人、無国籍者に関する研究に従事。著書に『華人ディアスポラ』(明石書店)、『無国籍』(新潮社)など。
<p>■第4回 5月30日(月) 18:00~19:40</p>	<p>横浜大空襲と中華街</p> <p>【講師】増田 和子〔主婦〕 黄 瑞霞〔元・横浜山手中華学校教員〕</p>
◎増田先生紹介◎	1930年山下町で出生。横浜小学校から横浜紅蘭高等女学校に進学。戦時中は勤労動員として川崎の東芝工場に通ったが、横浜大空襲時は当時、東芝工場だった野澤屋(伊勢佐木町)で被災した経験を持つ。1958年に結婚し、現在に至る。
◎黄先生紹介◎	1933年生まれ。新山下で生まれ育つ。横浜中華公立小学に入学し4、5年の頃、横浜大空襲に遭う。戦後、横浜中華学校から神奈川学園に進学。卒業後、横浜中華学校幼稚園の手伝いを経て横浜山手中華学校に奉職。以降、1998年3月まで教員を務めた。
<p>■第5回 6月 6日(月) 18:00~19:40</p>	<p>中国舞踊による伝統文化紹介</p> <p>【講師】区 愛玲〔中国舞踊家〕</p>
◎区先生紹介◎	横浜生まれの華僑三世。日本女子体育短期大学舞踊専攻卒業後、中国舞踊の登竜門北京舞踊学院へ留学、中国民間、民族、古典舞踊を学ぶ。楊貴妃中国舞踊スタジオを主宰し、中国各地に住む56の民族の暮らしに生きる舞踊や歴史に残る数々の中国舞踊を伝承している。
<p>■第6回 6月13日(月) 18:00~19:40</p>	<p>中華街育ちのZ世代が伝える—私たちが地球を救うためにすべきこと</p> <p>【講師】露木 志奈〔環境活動家／起業家〕</p>
◎露木先生紹介◎	2001年横浜生まれ、中華街育ち。15才まで日本の公立学校に通い、高校3年間を「世界—エコな学校」と言われるインドネシアの「Green School Bali」で過ごし、2019年6月に卒業。2018年にCOP24(気候変動枠組条約締結国会議) in Poland、2019年にCOP25 in Spainに参加。肌が弱かった妹のために口紅を開発し、Shiina Cosmeticsを立ち上げる。2019年9月、慶應義塾大学環境情報学部に入學。現在は、気候変動についての講演会を全国の中学生・高校生に行うため、休学中。
<p>■第7回 6月20日(月) 18:00~19:40</p>	<p>日本のラグビー発祥地と横浜中華街</p> <p>【講師】長井 勉〔神奈川県ラグビー協会事業部会長／認証アーキビスト〕</p>
◎長井先生紹介◎	浅野高校、早稲田大学商学部卒。情報処理会社を設立、役員を務める。著書に『キックオフの笛が聞こえる・・・日本のラグビーは横浜から始まった』、『公文書館紀行』、『公文書館紀行(第二弾)』(以上、丸善出版)などがある。その他JIIIMA(日本文書マネジメント協会)発行機関誌などに公文書管理に関する論文多数。また神奈川県ラグビー協会常任理事を経て、2019年ラグビーワールドカップ開催記念に「日本のラグビー発祥地 横浜」記念碑建立の事務局長。2021年1月国立公文書館 認証アーキビスト取得。
<p>■第8回 6月27日(月) 18:00~19:40</p>	<p>横浜中華街の料理の変遷</p> <p>【講師】曾 徳深〔横浜華僑総会 顧問／菜香グループ 代表〕</p>
◎曾先生紹介◎	長年華僑の公益事業に携わり、また横浜中華街大通り商店街振興組合理事長・横浜中華街「街づくり」団体連合協議会副会長として中華街の街づくりに関わる。経営する新光貿易は、業務用ウーロン茶を初めて日本に輸入した「先駆け」。広東料理店「菜香新館」、担々麺「匠」や中国茶専門店「悟空茶荘」、中華食材店「耀盛号」などを経営する。2012年より学校法人横浜山手中華学園理事長を務める。



■横浜華僑婦女会館
TEL 045-664-1556
横浜市中区山下町134番地

会場のご案内



■元町商店街

〔中華街口(北口)〕
JR根岸線
石川町駅

まちおか
キャンパス
中華街